区分	臨床・専門分野	授業科目名	一般検査学実習	単位数	2
対象学年	1年生	開講時期	(前期)・ 後期 ・ 通年	講義形態	講義・(実習)
担当教員名	坂口　みどり	実務経験	(有)・無	実務経験内容	検査センター勤務

授業の目的・目標	成績評価の方法
基本的な実習技術の習得と検体の取り扱い方	期末試験
授業の概要・授業方針	**テキスト・参考資料等**
基本的な手技について学ぶ。技術を身に付けることを第1目標とし、楽しみながら取組むように促す。受身にならないようディスカッションも取り入れ、興味を持てる授業展開としたい。	医歯薬出版　最新臨床検査学講座「一般検査学」

授業計画	講師
前期	
第 1回　基本的な器具の操作について	坂口　みどり
第 2回　基本的な器具の操作について	坂口　みどり
第 3回　混濁尿の鑑別［自己尿にて実施］	坂口　みどり
第 4回　尿pH［試験紙法の原理について実習］	坂口　みどり
第 5回　尿比重［浮秤法、屈折計法、試験紙法の原理について実習］	坂口　みどり
第 6回　尿蛋白定性検査法［煮沸法、パーディー法］	坂口　みどり
第 7回　尿蛋白定性検査法［スルホサリチル酸法、ヘレル法、ロバート変法］	坂口　みどり
第 8回　尿蛋白定性検査法［試験紙法の原理について実験］	坂口　みどり
第 9回　尿蛋白定量検査法［KC法、マイクロTP（ピロガロールレッド）法］	坂口　みどり
第10回　尿糖定性検査法［ベネディクト法、ニーランデル法］	坂口　みどり
第11回　尿糖定性検査法［試験紙法の原理について実習］	坂口　みどり
第12回　尿糖定性検査法［ソモジー法］	坂口　みどり
第13回　尿ケトン体検査法［ランゲ法、ロテラー・吉川変法、レガール法、試験紙法］	坂口　みどり
第14回　尿ビリルビン定性検査法［ロザン法、ハリソン法、ワトソン・ホーキンソン法、イクトテスト］	坂口　みどり
第15回　尿ウロビリン体検査法 ［（ウロビリノゲン＝ワーレスダイヤモンド法）、ウロビリン体＝シュレージンガー法（自己尿にて実施）］	坂口　みどり